

2019年3月期 中間決算概要

2018年11月14日

会社名 株式会社商工組合中央金庫

URL <https://www.shokochukin.co.jp/>

(注) 百万円未満、小数点表示単位未満は切捨て

1. 2019年3月期の中間期の連結業績 (2018年4月1日～2018年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

| | 経常収益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属 する中間純利益 | | 1株当たり 中間純利益 | |
|-------------|---------|-------|--------|--------|---------------------|---------|----------------|----|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 | 銭 |
| 2019年3月期中間期 | 107,480 | (3.6) | 30,843 | (1.1) | 22,152 | (6.5) | 10 | 17 |
| 2018年3月期中間期 | 103,694 | (4.7) | 30,501 | (79.5) | 20,789 | (104.0) | 9 | 55 |

(注) 包括利益 2019年3月期中間期 20,854百万円 (△4.4%) 2018年3月期中間期 21,819百万円 (99.5%)

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 1株当たり純資産 | |
|-------------|------------|---------|----------|----|
| | 百万円 | 百万円 | 円 | 銭 |
| 2019年3月期中間期 | 11,819,230 | 988,731 | 199 | 47 |
| 2018年3月期 | 11,957,351 | 972,384 | 191 | 95 |

2. 配当の状況

| | 1株当たり配当金 | | | | | | |
|----------|----------|------|--------|----|----|---|----|
| | 第1四半期末 | 中間期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 | | |
| | 円 | 銭 | 円 | 銭 | 円 | 銭 | |
| 2018年3月期 | | | | | | | |
| 民間保有株式 | — | — | — | 3 | 00 | 3 | 00 |
| 政府保有株式 | — | — | — | 1 | 00 | 1 | 00 |
| 2019年3月期 | | | | | | | |
| 民間保有株式 | — | — | | | | | |
| 政府保有株式 | — | — | | | | | |

(注) 株式会社商工組合中央金庫法第49条に基づき、剰余金の配当その他剰余金の処分の決議は、主務大臣の認可によりその効力を生じます。

※注記事項

(1) 当中間期における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） 無
 新規 ー社 （社名 ー ） 除外 ー社 （社名 ー ）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 有
- ② ①以外の会計方針の変更 無
- ③ 会計上の見積りの変更 無
- ④ 修正再表示 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

| | | |
|---------------------|-------------|----------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2019年3月期中間期 | 2,186,531,448株 |
| | 2018年3月期 | 2,186,531,448株 |
| ② 期末自己株式数 | 2019年3月期中間期 | 10,181,650株 |
| | 2018年3月期 | 10,142,845株 |

（個別業績の概要）

1. 2019年3月期の中間期の個別業績（2018年4月1日～2018年9月30日）

(1) 個別経営成績

（%表示は、対前年中間期増減率）

| | 経常収益 | | 経常利益 | | 中間純利益 | | 1株当たり 中間純利益 | |
|-------------|--------|-------|--------|--------|--------|---------|----------------|----|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 | 銭 |
| 2019年3月期中間期 | 90,212 | (4.1) | 30,076 | (0.7) | 21,631 | (6.2) | 9 | 93 |
| 2018年3月期中間期 | 86,601 | (6.4) | 29,860 | (86.0) | 20,358 | (112.9) | 9 | 35 |

(2) 個別財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 1株当たり純資産 | |
|-------------|------------|---------|----------|----|
| | 百万円 | 百万円 | 円 | 銭 |
| 2019年3月期中間期 | 11,750,953 | 986,611 | 200 | 24 |
| 2018年3月期 | 11,890,224 | 971,550 | 193 | 32 |

※中間決算概要は、公認会計士又は監査法人の中間監査の対象外です。

1. 経営成績等の概況

(1) 経営成績の概況

当中間連結会計期間は、中小企業等を取り巻く環境変化に応じ、相次ぐ災害への対応などセーフティネット機能の発揮に取り組むとともに、真に顧客本位で長期的な視点から、困難な経営課題を抱えている中小企業の企業価値向上に貢献するというビジネスモデルの再構築に向けて、取り組んでまいりました。

損益面につきましては、経常収益は、資金運用収益は減少しましたが、その他経常収益を計上したことなどから前年同期比 37 億円増加し、1,074 億円となりました。経常費用は、その他経常費用を計上したことなどから、同 34 億円増加し、766 億円となりました。

以上により、経常利益は前年同期比 3 億円増加し 308 億円となり、親会社株主に帰属する中間純利益は同 13 億円増加し 221 億円となりました。

(2) 財政状態の概況

当中間連結会計期間における主要勘定の動きは、次のとおりとなりました。

貸出金は、相次ぐ自然災害への対応などセーフティネット機能の発揮に取り組みましたが、お取引先の資金需要の低迷などから、期末残高は前連結会計年度末比 1,695 億円減少し、8 兆 4,674 億円となりました。

有価証券は、国内債券を中心として、投資環境や市場環境を注視しつつ運用を行った結果、期末残高は前連結会計年度末比 1,434 億円減少し、1 兆 3,679 億円となりました。

預金・譲渡性預金は、定期預金が増加した結果、期末残高は前連結会計年度末比 568 億円増加し、5 兆 1,991 億円となりました。また、債券の期末残高は、前連結会計年度末比 1,493 億円減少し、4 兆 3,098 億円となりました。

これらの結果、総資産の期末残高は、前連結会計年度末比 1,381 億円減少し、11 兆 8,192 億円となりました。